

発展途上国でのボランティアに参加しました！



西村 すみれさん

商学部 観光産業学科 2年
出身高校：佐賀学園高校

キミスゴ! POINT

夏休みにカンボジアで家を建てました！

Q 家を建てるボランティアって？

A 住む家がなくて困っているカンボジアの人々に、家を提供して安心して喜ばしてもらおうというボランティア活動です。NGO 団体が主催するプロジェクトには、この夏休み、私のほか全国から70人の大学生が集まり、6軒の家を建てました。

Q 参加してどうでしたか？

A 「発展途上国の実態をこの目で見て、何か役に立つことをしたい」、「大学生である今しかできないことに挑戦したい」という思いから、このボランティアに参加しました。国内でもボランティアの経験がなく、一人で発展途上国でのプロジェクトに参加することに不安はありましたが、完成した家を見た家族の心からの笑顔に触れて、本当にやってよかったと思いました。
日本という国があることさえ知らない貧しい人々と触れ合い、自分がどれほど恵まれているのかを痛感し、「やる気がないから勉強が進まない」とは二度と言わないと心に決めました。また、どんな時も明るく振る舞う彼らを見てみると、貧困＝不幸せではなく、幸せは心の豊かさから生まれるものだ」と分かりました。



Q 大学で取り組んでいることは？

A 今、TOEICの点数アップに取り組んでいます。学部の特訓プログラム「英語特別講義」を受講するほか、ボランティアからの帰国直後に行われた長崎での4泊5日の英語合宿にも参加しました。インバウンドの増加で観光産業界ではますます重要となってきている語学力を向上させたいと思っています。



◀英語合宿の様子

Q 趣味は？

A 高校の吹奏楽部で1年生の時にファゴットという木管楽器に出会いました。深く響く低音が印象的な楽器で、クラシック音楽やJ-POPなどをよく吹いています。今は海外に行ったりして遠ざかっていますが、また触れたいと思っています。



高校3年生の演奏会にて▶

Q 今後は？

A ボランティアを経験した後、自分の殻を破って成長したいという思いがより強くなりました。将来は英語を使う仕事をしたいと考えているので、「Keep Smiling☺」をモットーに、これからもさまざまなことにチャレンジしていきたいです。